# 上賀茂だより

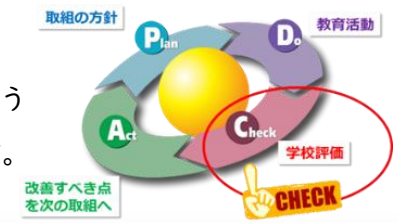
令和8年10月30日（金）
京都市立上賀茂小学校
校　長　　上　原　　誠

学校教育目標　自ら考え行動し　共に学ぶ子どもの育成
～　喜んで登校　満足して下校　～

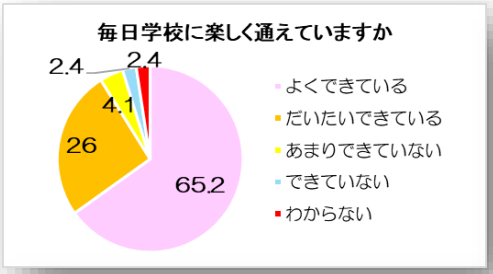
第１回　学校評価号

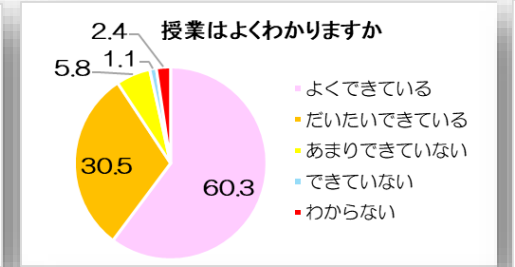
## 令和8年度　第1回学校評価結果について

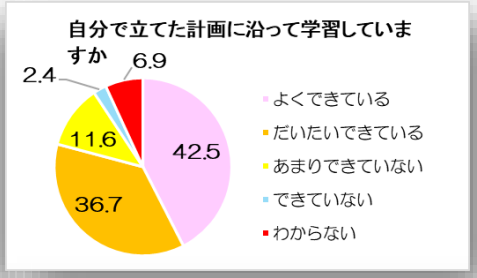
令和8年度第１回学校評価を実施いたしました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見は今後の学校教育活動に活かしていきたいと思います。

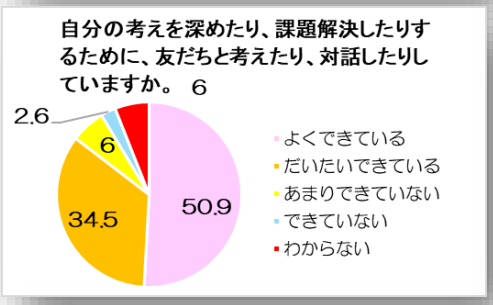


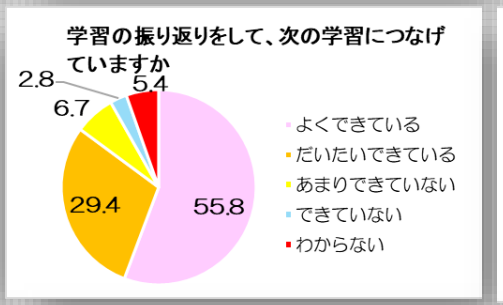

### 確かな学力　＜児童＞

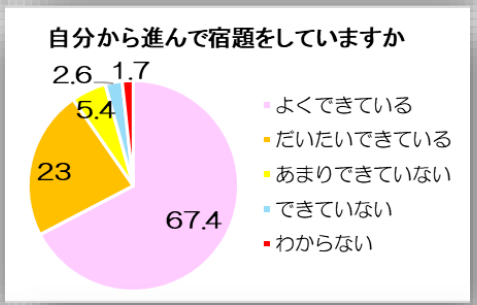


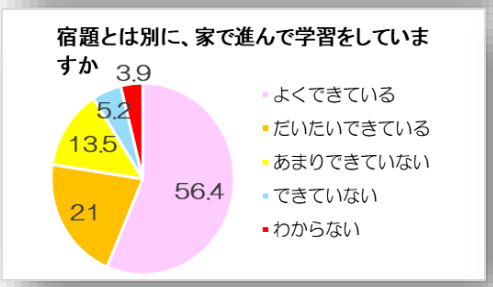



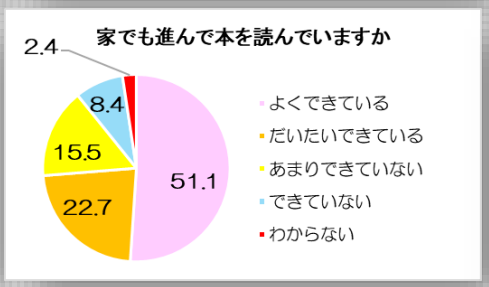



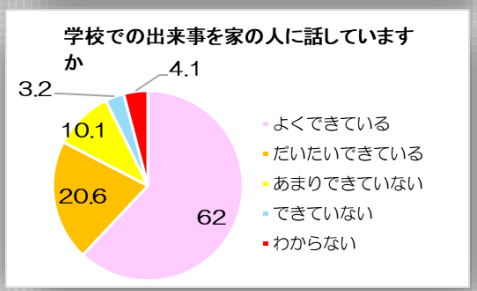



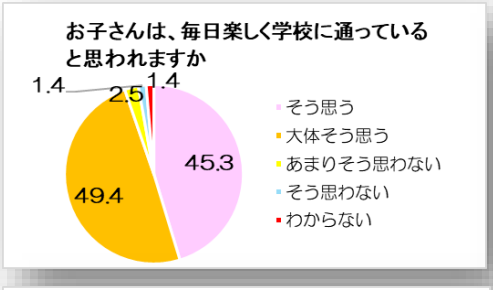



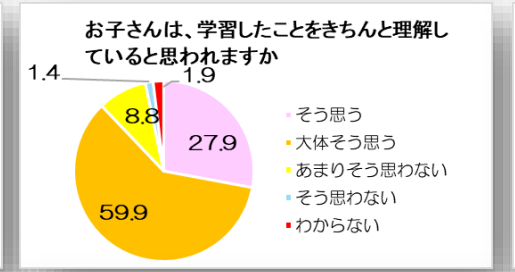



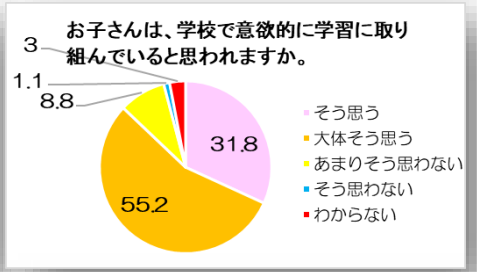



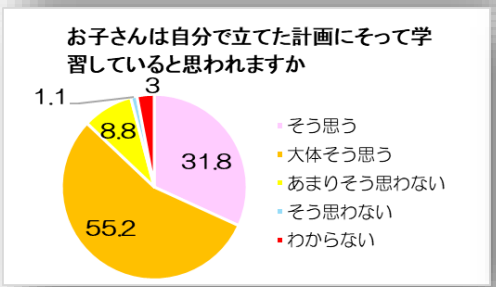



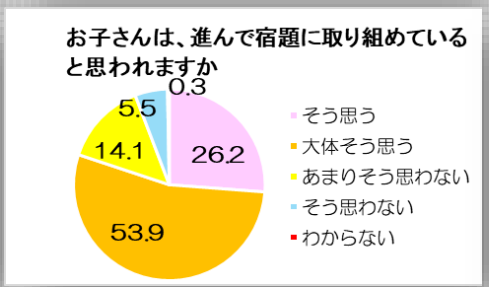

### ＜保護者＞

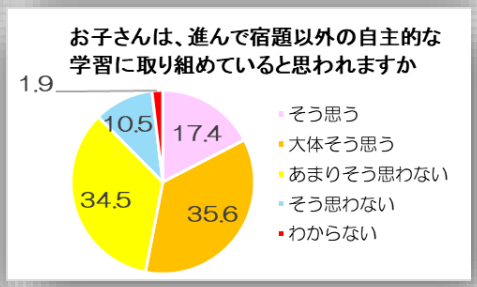


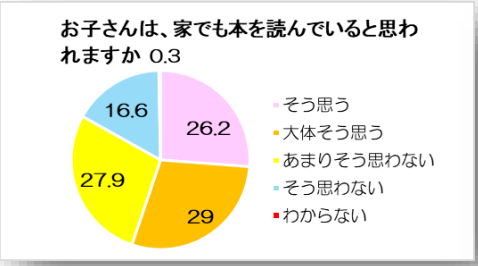



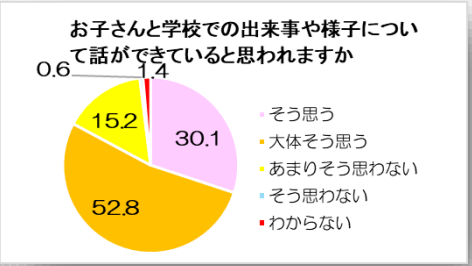



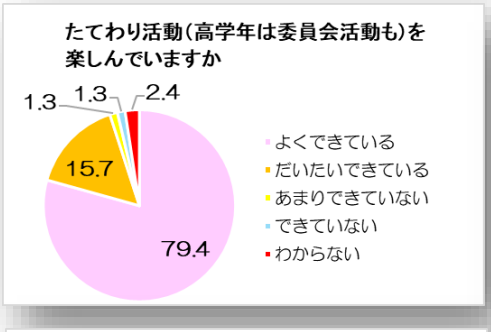


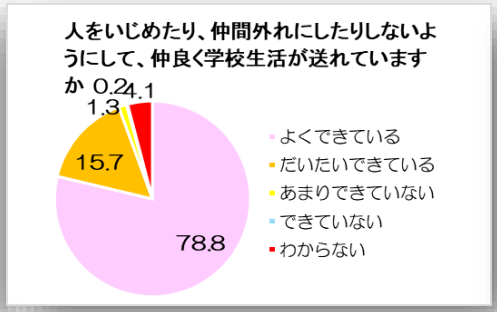



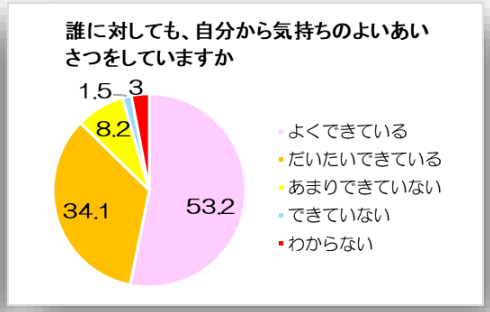

「確かな学力」については、児童、保護者ともに、昨年度とよく似た傾向で、大きな変化はありませんでした。91.2%の子どもたちが「楽しく学校に通えている」と回答していることはうれしく思います。しかし、6.5%（およそ30人）の子どもたちがそうではないと感じていることにも意識を向けなければいけません。30人というと、1クラスに1人か2人は楽しく通えていない子がいることになります。学年、学級はもちろんのこと、学校全体でも子どもたち一人一人に声をかけて話したり、表情や様子に気をつけたりしながら、見守っていきたいと思います。加えて、保護者の方とのコミュニケーションも大事にしていきたいと思います。

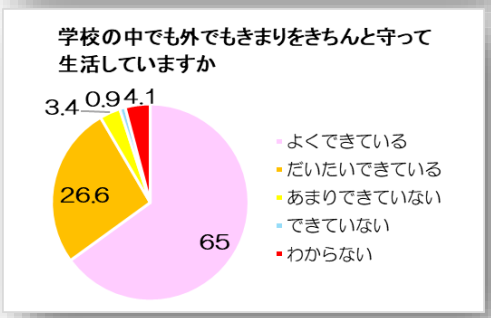
「自分の考えを深めたり、課題解決したりするために、友だちと考えたり対話したりしていますか」という項目では、85.4%の子どもたちが「できている」と回答しています。本校では、つけたい力を「自己指導能力」とし、それを獲得するために、様々な教育活動で6つの場を設けています。その中で、自分で自分のことを決めて行う経験を積み重ねていくことを目指しています。学習においても、①自分で課題を見つける②目標を決める③学習の計画を立てる④課題を解決するための方法を考え、実行する⑤さらに考えを深めたり課題解決したりするために対話や協働を行う⑥振り返る、という活動を行っています。子どもたちは、友だちと考えを交流したり、思いを話したり聞いたりすることが大好きで、授業にもそのような場があることを楽しいと感じるようです。85.4%の子どもたちが対話や交流ができていると感じていることはよい成果だと思いますが、実際に自己の課題解決や思考を深めることにつながっているのか自身を振り返る活動も引き続き大事にし、次に繋げていけるようにしたいです。（「学習を振り返り、次の学習につなげているか」いう項目については85.2%の子どもたちが「できている」と答えています。）

## 豊かな心 ＜児童＞

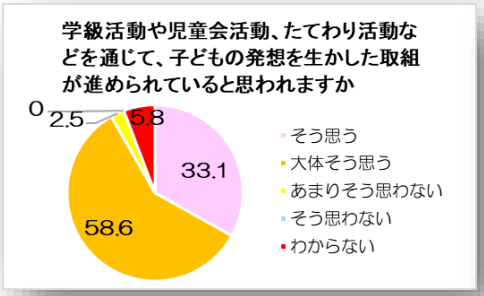


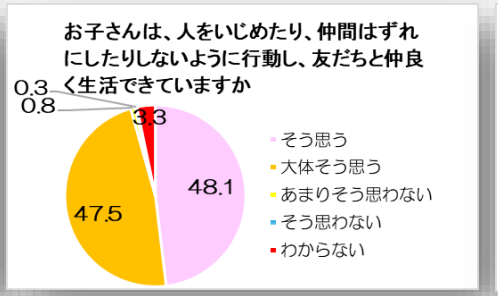



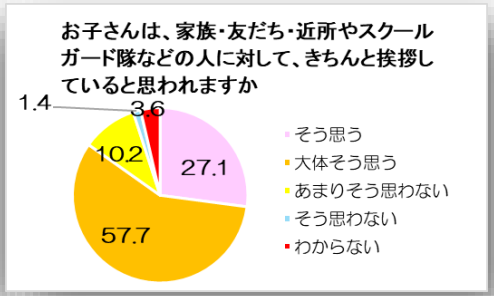



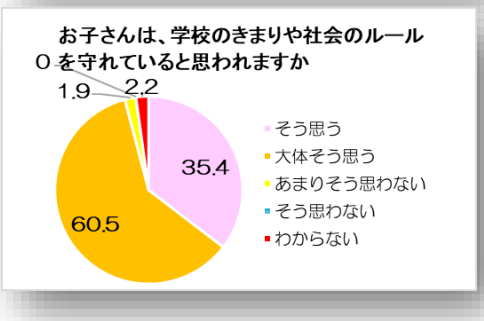



＜保護者＞



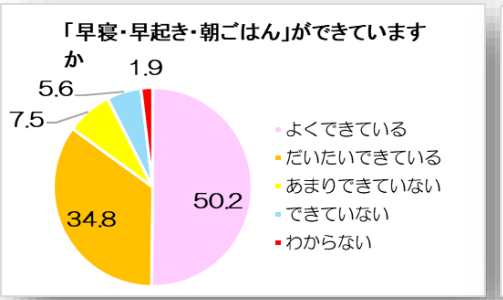

「豊かな心」では、昨年度と同様に、全体的に子どもたちの自己評価より 、保護者の皆様の方が厳しく見ておられることがわかります。

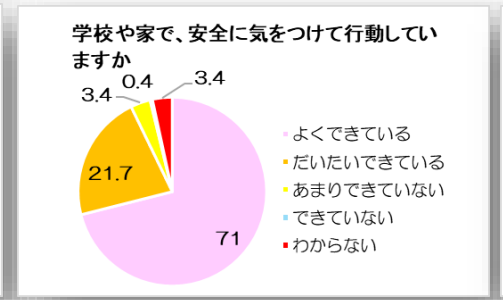
たてわり活動においても委員会活動においても、自分の役割を全うすることを大事にできる高学年が多いと感じます。自分たちが低学年の時に、優しく接したり面倒を見てあげたりする先輩の姿から学んでいるのだと思います。

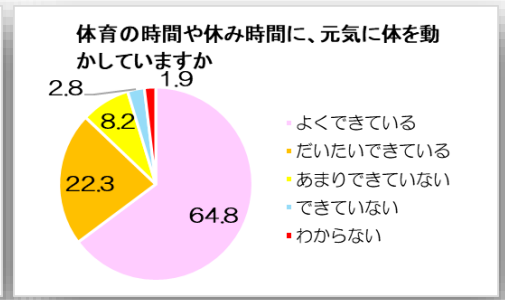
低学年に接している時の高学年の姿は、普段の学習の場面では見られない新たな一面で、とても素敵です。その姿を見て、下級生も「自分たちも高学年になったらこんなふうに接したい。」と感じていることと思います。

子どもたちが安心して学校で過ごすためには、自分の居場所を感じられることや担任の先生をはじめとした信頼できる教職員の存在、そして安心できる友だちの存在が欠かせません。それらが満たされた環境でこそ、「確かな学力」のところで述べた「自己指導能力」を獲得するための活動が円滑に進むことと思います。

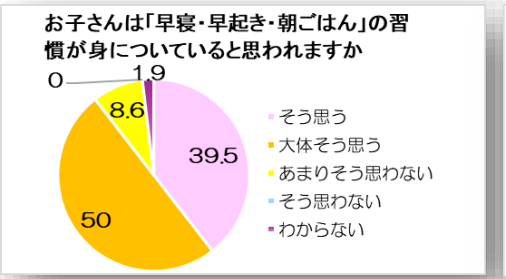
## 健やかな体　＜児童＞

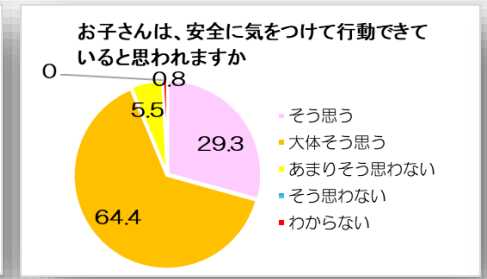


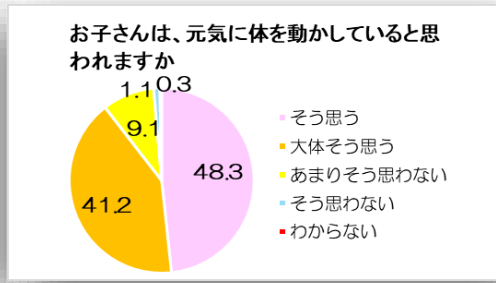




＜保護者＞



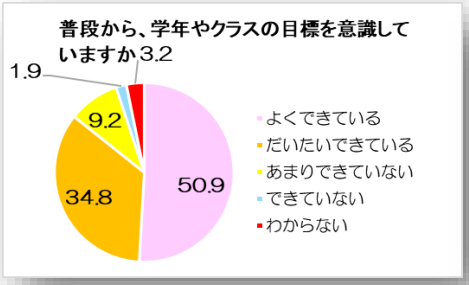



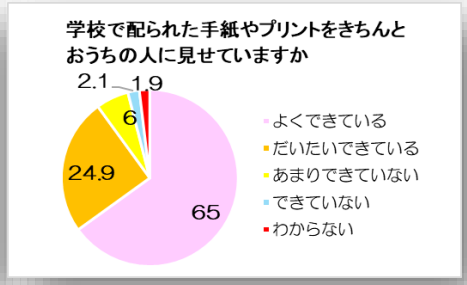

たくさんの子どもたちが早く起き、朝ごはんも食べて登校できています。しかし、13.1％（約65人）の子どもたちができていないと答えています。朝起きてからの時間が短く、しかも朝ごはんをしっかりと食べていない状態で登校すると、体がスッキリしないだけでなく、心も落ち着かずイライラしたりしんどい気持ちになったりするものです。子どもたちの放課後は大人が思う以上に忙しいことも多く、どうしても睡眠時間が削ら

れがちです。しかし、成長盛りの子どもたちですから、十分な睡眠を取って、朝スッキリと目覚め、朝ごはんをしっかりと食べて登校してほしいと思います。

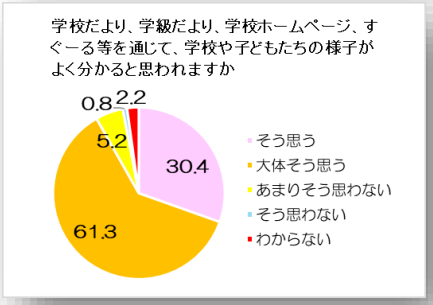
今年の夏も大変暑かったですが、外で遊べる日は、元気に外遊びをしている子どもたちが多かったです。

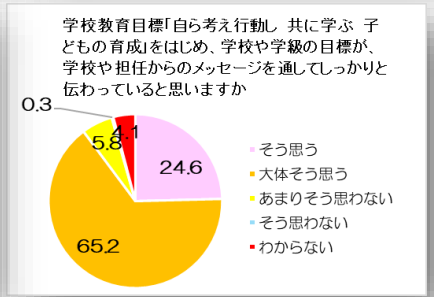
## 学校独自の取組　＜児童＞

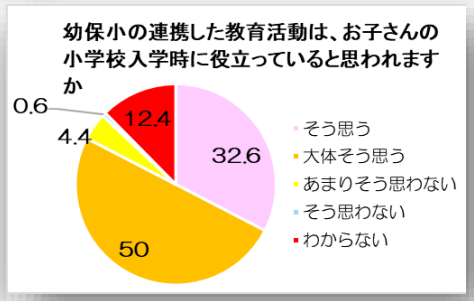


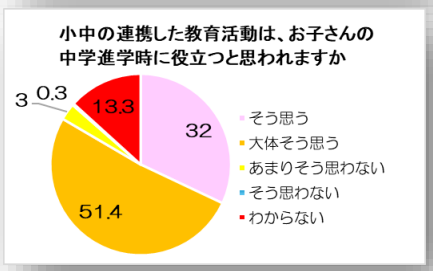




＜保護者＞




すぐーる配信が浸透し、保護者の方が学校からのお知らせをダイレクトに見ていただけるようになりました。

ホームページの更新についてはご意見にもいただいているように、今後の課題として改善できるようにしていきたいと思います。

## 記述欄

お忙しい中、記述欄にもお時間を割いていただきありがとうございました。たくさんのご意見をいただき、ありがたく存じます。いただいたご意見は、一つ一つ読ませていただき、今後の学校教育活動に活かしていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

第１回学校運営協議会において、学校評価の結果について話し合いました。学校運営協議会の理事の皆様からは以下のようなご意見をいただきました。

〇子どもと保護者の方の回答に大きな差がなくてよい。

〇学校外の場合、地域の自宅近辺とは違う場所などで子どもたちに出会うと、顔見知りでない場合、あいさつすることで不審な人ではと思われないかと気を使ってしまう部分もある。

〇１０年前に比べて、ここ１、２年であいさつしてくれる子どもが増えた。ただ、家の前にいるから（近所の人だと分かるから）してくれるのかもしれない。

〇新１年生になる前に上賀茂校区に引っ越される場合も多い。そこも考慮して幼保小の取組ができればと思う。

〇給食エプロンについては、においがきつい物を苦手とする子どもがいることを知った。

〇子どもを大切にすることは大事だが、ややもすると、し過ぎる傾向にあるのではないかと思う。